
令和6年能登半島地震からの 穴水町の復興まちづくりの現状と展望

日本都市計画学会中部支部 能登半島地震対応コアメンバー会議 勉強会

令和7年8月4日
株式会社 国土開発センター 森川 大輔

プロフィール

- 株式会社国土開発センター 所属（石川県金沢市）
- 兵庫県神戸市出身
- 石川県金沢市在住
- 学会活動：日本都市計画学会
- 主な業務：
穴水町の復興まちづくり（都市局、穴水町）、
穴水町都市マス及び立適改定、
都市計画（都市マス、立適）、地域計画（総合計画、総合戦略）
土地利用計画、景観計画、防災計画、道路計画、
個別施設整備計画、空き家計画、福祉計画、教育計画 等々

説明内容

1. 穴水町における被害の状況
2. 穴水町復興計画の内容
3. 今後の展望



ボラ待ちやぐら



能登さくら駅【能登鹿島駅】

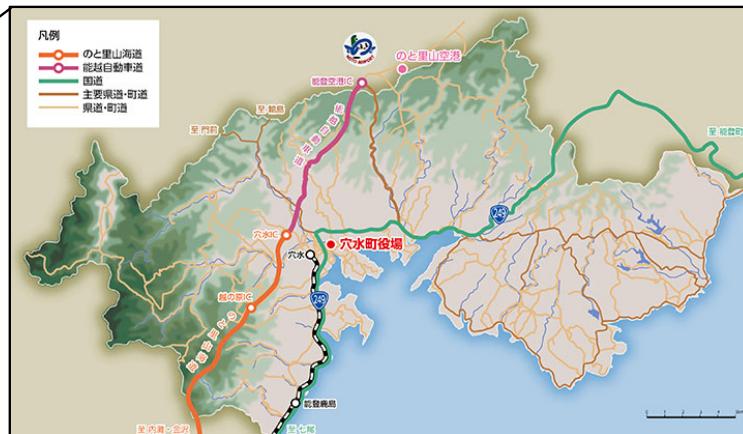
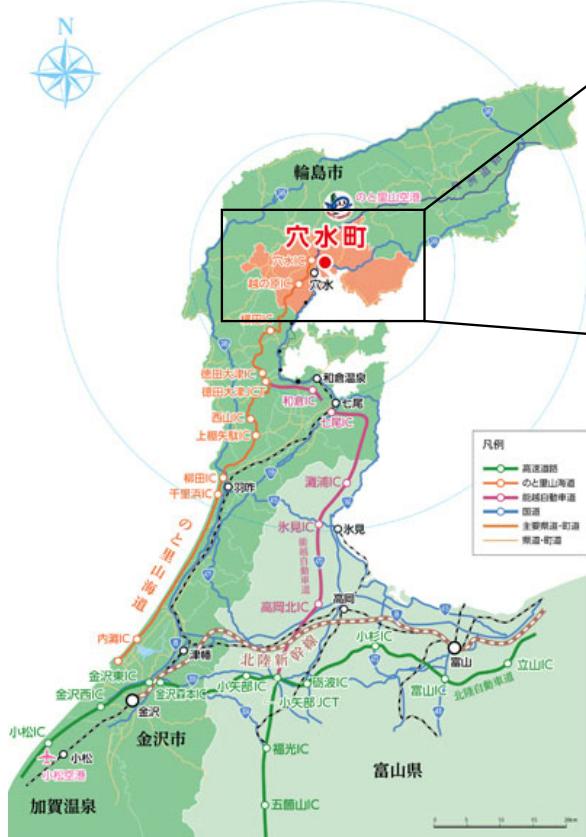
出典：穴水町HP 2



1. 穴水町における被害の状況

1. 穴水町における被害の状況

1. 穴水町の概要



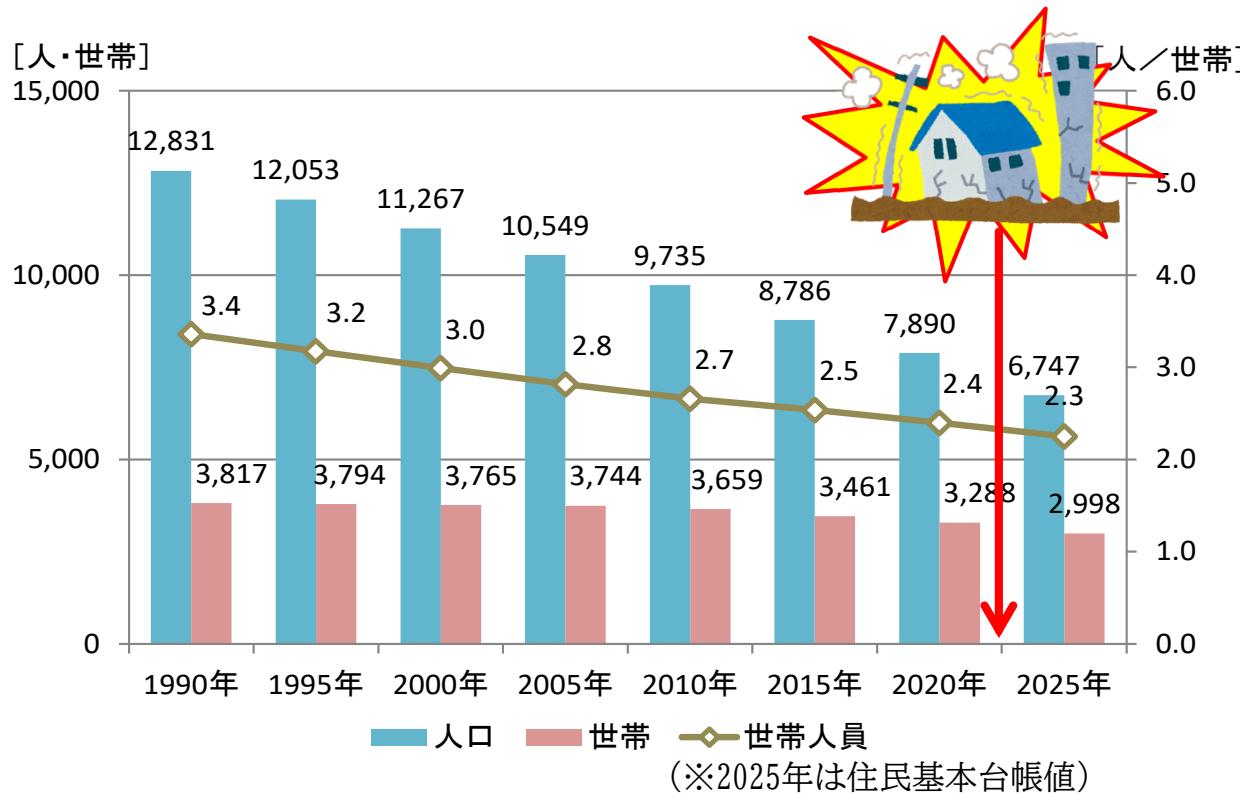
- 面積：約183km²
：1,080ha (都市計画区域 町全体の6%)
- 人口：7,890人、3,288世帯 (R2国勢調査)
- 気候：北陸の気候ではあるが、内浦に面して
おり海岸部は穏やか

出典：「穴水都市計画マスタープラン」

1. 穴水町における被害の状況

2. 穴水町の人口動向

■ 年々減少傾向、震災後減少率が上昇



年度	人口減少率
1995	▲ 6.1%
2000	▲ 6.5%
2005	▲ 6.4%
2010	▲ 7.7%
2015	▲ 9.7%
2020	▲ 10.2%
2025	▲ 14.5%

令和6年能登半島地震

1. 穴水町における被害の状況

3. 穴水町の被災状況

【地震の概要】

- 発生時刻 令和6年1月1日 16時10分頃
- 震源地 石川県能登地方
- 地震の規模 マグニチュード 7.6 (最大)
- 県内の震度 震度7：志賀町、輪島市
- 震度6強：七尾市、珠洲市、**穴水町**、能登町
- 震度6弱：中能登町
- 震度5強：金沢市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、能美市、宝達志水町
- 震度5弱：白山市、津幡町、内灘町
- 震度4：野々市市、川北町

1. 穴水町における被害の状況

3. 穴水町の被災状況

■ 犠牲者

区分	被災状況	備考	令和6年11月末日現在
① 犠牲者			
犠牲者	38名	うち災害関連死18名	



9

土砂崩れにより多くの犠牲者が出了由比ヶ丘地区

出典：「広報あなみずVol.771」

7

1. 穴水町における被害の状況

3. 穴水町の被災状況

■ インフラ被害

区分	被災状況	現状	備考	令和6年11月末日現在
② 道路（国道2路線、県道10路線、町道351路線）				
国道	通行止め	2路線	全通	
	片側交互通行	0路線	全通	
県道	通行止め	5路線	全通	
	片側交互通行	2路線	全通	
町道	通行止め	20路線	5路線	復旧中：此木平野線、瑞鳳線、八翠湖線、女良川線 波志借木原線
	片側交互通行	11路線	3路線	復旧中：乙ヶ崎鹿島線、七海大坪線、桂谷丸山線
③ 電気				
電気	全域停電	全通	復旧日：2月28日	

出典：「穴水町復興計画」

1. 穴水町における被害の状況



崩落した道路

8



10



11



15

土砂崩れにより通行止めとなった国道249号

出典：「広報あなみずVol.771」

9

1. 穴水町における被害の状況

3. 穴水町の被災状況

■ インフラ被害

④ 水道（上水道 85地区、営農飲雑用水施設 6地区、小規模水道 15地区）

上水道	全域断水	全通	復旧日：穴水地区（2月2日）、住吉地区（2月16日） 諸橋地区（2月28日）、兜地区（3月1日）
営農飲雑用水施設	全域断水	全通	復旧日：1月31日～3月8日
小規模水道施設	全域断水	全通	復旧日：1月31日～3月20日
その他水道施設	全域断水	全通	

⑤ 下水道（公共下水道 1施設、漁業集落排水 2施設、林業集落排水施設 1施設）

公共下水道	全域使用不可	全域使用可能	復旧日：1月20日
漁業集落排水	一部使用不可	全域使用可能	復旧日：3月27日（鹿波地区）
林業集落排水	全域使用不可	全域使用可能	復旧日：1月20日

1. 穴水町における被害の状況

3. 穴水町の被災状況

■ インフラ被害

区分	被災状況	現状	備考	令和6年11月末日現在
⑥ 通信				
電話	全域不通	全通	復旧日：2月4日	
インターネット	全域不通	全通	復旧日：2月9日	
ケーブルテレビ	全域不通	全通	復旧日：2月9日	
⑦ 公共交通				
のと鉄道	全線運休	全線運行	2月15日 一部開通（七尾駅～能登中島駅） 4月6日 全線開通（能登中島駅～穴水駅）	
のと里山空港	全便欠航	一部運航	1月27日 週3日、1往復運航 4月15日 毎日、1往復運航	
北鉄奥能登バス (特急バス)	全線運休	全線運行	1月25日 珠洲特急線 3月16日 輪島特急線、珠洲宇出津特急線	
北鉄奥能登バス (路線バス)	全線運休	一部運行	2月5日 穴水輪島線 3月5日 穴水線、穴水宇出津線 5月30日 鹿島線、穴水東部線 9月7日 穴水珠洲線	

出典：「穴水町復興計画」

1. 穴水町における被害の状況

3. 穴水町の被災状況

■ 家屋被害等

区分	被災状況等	備考	令和6年11月末日現在
⑧ 被災家屋			
住家	4,115棟		
全壊	496棟	12.1% (平成19年能登半島地震 79棟)	
大規模半壊～半壊	1,436棟	34.9% (平成19年能登半島地震 100棟)	
非住家	2,886棟		
全壊	912棟	31.6% (平成19年能登半島地震 141棟)	
大規模半壊～半壊	1,027棟	35.5% (平成19年能登半島地震 105棟)	
⑨ 避難所			
町内避難所	54カ所	3,991名	閉鎖日：8月12日
1.5次避難所	1カ所	55名	解消日：4月2日
2次避難所	11カ所	延べ314名	解消日：8月10日

- 住家の約50%が半壊以上
- 非住家の約70%が半壊以上

出典：「穴水町復興計画」

1. 穴水町における被害の状況



1



3



4



2

市街地や集落部での建物被害

出典：「広報あなみずVol.771」 13

1. 穴水町における被害の状況

3. 穴水町の被災状況

■ 家屋被害等

⑩ 公費解体

住家	解体完了数 559棟	申請件数 741棟 (進捗率 75.4%)
非住家	解体完了数 510棟	申請件数 1,792棟 (進捗率 28.4%)

⑪ 仮設住宅

応急仮設住宅	524世帯 1,070名	532戸発注 (532戸完成、進捗率 100%)
みなし仮設住宅	104世帯 214名	金沢市、七尾市、小松市、輪島市、羽咋市、 かほく市、白山市、能美市、野々市市、穴水町

出典：「穴水町復興計画」

■ 令和7年5月末時点で公費解体進捗率 83.5%

出典：石川県HP

1. 穴水町における被害の状況

3. 穴水町の被災状況

- 津波被害、護岸崩落等



津波による浸水被害の跡（甲地区）



集落に至る道路の護岸が崩落



漁港に至る道路の亀裂



2. 穴水町復興計画の内容

2. 穴水町復興計画の内容

1. 復興に向けた検討経緯

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
復興計画策定委員会	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
住民アンケート								
高校生アンケート								
住民説明会			① 4地区	① 2地区	② 2地区	② 4地区		
復興未来づくり会議			①	②	③ ④	⑤		
中学生議会							①	
パブリックコメント								

2. 穴水町復興計画の内容

■ 住民アンケート・高校生アンケート

■ 住民アンケート

- 実施時期 令和6年7月
- 対象 世帯主
(平成18年4月1日以前に生まれた方(19歳以上)で、令和6年7月1日現在で穴水町に住所がある世帯主)
個人
(平成18年4月1日以前に生まれた方(19歳以上)で、令和6年7月1日現在で穴水町に住所がある住民)
- 発送 自治会長を通じた世帯主宛・個人宛調査票の世帯別配布と郵送配布を併用
- 収集 郵送による個別返送、自治会長経由での返送、役場などに設置した回収ボックスなどによる返送
- 発送・回収率 世帯主: 3,347件 発送、1,757件 回収 (回収率 52.5%)
個人: 6,321件 発送、3,524件 回収 (回収率 55.8%)



■ 高校生向けアンケート

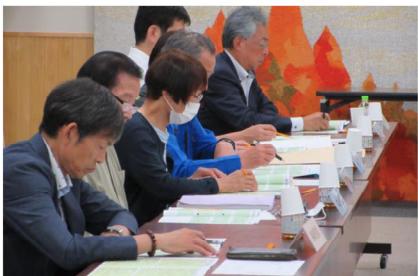
- 実施時期 令和6年9月
- 対象 令和6年9月1日現在で穴水町に住所がある高校生及び町外在住の石川県立穴水高校の生徒
- 発送 郵送による配布及び穴水高校生は高校を通じた配布
- 収集 郵送による回収及び穴水高校生は高校を通じた回収
- 発送・回収率 159件 発送、105件 回収 (回収率 66.0%)

2. 穴水町復興計画の内容

■ 計画検討の様子



復興未来づくり会議



策定委員会



中学生議会



住民説明会

出典：「穴水町復興計画」 19

2. 穴水町復興計画の内容

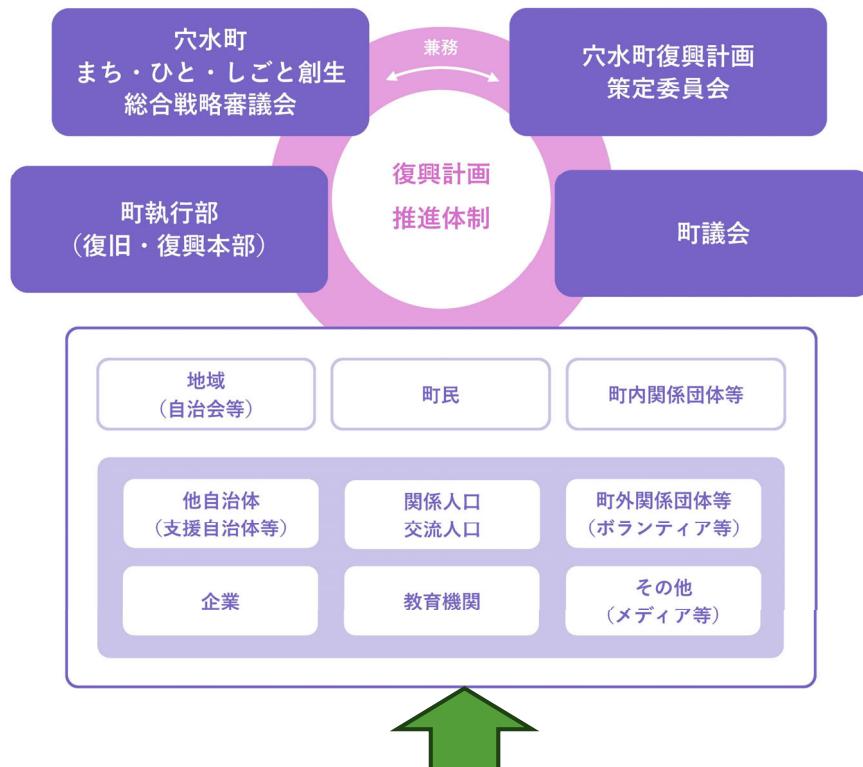
2. 穴水町復興計画



- 計画期間：5年間
- 取組を「復旧」「復興」「発展」の3つに分類して目標を設定し推進
 - ➡ 復興に向けた取組を推進
- 復興計画の中に、将来的な町の発展に繋がる取組を盛り込む
 - ➡ 令和7年4月に復興計画を踏まえた「第3期創生総合戦略」を策定

2. 穴水町復興計画の内容

■ 復興の推進体制



野村総合研究所

震災復興計画策定支援に関する連携協定を締結

⇒復興計画策定支援
⇒総合戦略策定支援

国土交通省 (都市局、住宅局)

震災復興に関する各種支援

市街地・集落再生、災害公営住宅

コンサルタント等

エイト日本技術開発・八州・国土開発センター
共同提案体 (都市局発注)

市浦ハウジング&プランニング (住宅局発注)

2. 穴水町復興計画の内容

2. 復興計画の全体像

- キャッチコピー

みんなで創ろう 未来のあなみず

- 穴水の将来像と3つの道筋・指針

住民参加でつくるまち
暮らすことに誇りが持てるまち

SUSTAINABLE

INNOVATION

GATEWAY



2. 穴水町復興計画の内容

2. 復興計画の全体像

■ 4つのシンボルプロジェクト



災害に強いまちづくりプロジェクト



地域コミュニティとなりわいの再生プロジェクト



魅力ある子育てと教育の環境づくりプロジェクト



奥能登の玄関口再生プロジェクト

2. 穴水町復興計画の内容

3. 復興計画の施策内容



災害に強いまちづくり プロジェクト

構成要素	実施内容	施策の位置づけ		
		復旧	復興	発展
① 全町を挙げた 防災意識の向上	今回の震災を通じた地域防災の課題の洗い出しと防災対策の実施及び自主防災組織への共有 実践的な防災訓練及び防災・防犯教育の実施 防災士育成のための研修会・地域間の意見交換会等の実施	●		
② 今回の地震の 検証による 地域防災計画等 の見直し	能登半島地震を教訓とした地域防災計画やハザードマップ、都市計画の見直し及び個別避難計画やマイタイムラインの策定 全国の自治体及び団体等との災害協定締結に向けた協議	●	→ ●	
③ 災害に対する 備え	幹線道路が寸断することを想定した道路網の整備 集会所や公共施設等のインフラ設備の強化及び避難所機能の拡充 福祉避難所の機能強化 情報伝達手段の再整備 復旧状況の見える化 デジタルデバイド対策の実施 災害等の緊急時を想定した通信環境整備 広域的連携による地域格差のない被災者支援 要配慮者等への支援体制強化 災害時の消防体制の強化	●	●	
④ 共同拠点の整備	災害時の緊急医療体制の再整備 中核となる医療・福祉機関の強化	→ ●	●	
⑤ 記憶の伝承	災害の記録や復旧状況等を継承する施設整備 次世代へ震災の経験を伝承する語り部の任命 震災状況を伝える被災地スタディツアーの企画・受入れ	●	→ ●	

出典：「穴水町復興計画」 24

2. 穴水町復興計画の内容

3. 復興計画の施策内容



地域コミュニティと なりわいの再生 プロジェクト

構成要素	実施内容	施策の位置づけ		
		復旧	復興	発展
① 地域コミュニティ維持と再生	集会所や神社等の地域コミュニティ施設の再生	●		
	被災者が定期的に集まる憩いの場の提供	●		
	学生との交流促進	●		
	住み慣れた場所に住み続けるための集落単位の自立分散型インフラの導入		▶	●
	イベントや祭り等への支援及び町文化の向上、伝承、保護等の推進		▶	●
	合葬墓の整備に向けた調査・研究		▶	●
	オンライン診療の活用	●		
	農林水産業のブランド力及び連携の強化	●		
	先端技術活用による農林水産業のスマート化	●		
	新規農林水産就業者への初期投資低減支援		▶	●
② 被災産業への早期再建支援	農林水産業者の担い手の確保・育成と経営の安定化	●		
	デジタル地域通貨の普及と町独自ポイントの導入による消費喚起	●		
	新分野展開等、事業再構築を目指す事業者への支援	●		
	地元企業紹介及び町支援制度紹介		▶	●
	フィルムコミッション事業によるロケ撮影の誘致及びロケツーリズムの推進		▶	●
	職人向け育成学校の誘致の推進		▶	●
	長期滞在型施設の誘致		▶	●
	魅力ある観光資源の形成及び観光コンテンツづくり		▶	●
	デジタル技術を活用した魅力あるまちづくりの推進		▶	●
	観光バスが通行できる道路及び海岸線の整備の推進		▶	●
③ 町の魅力の再発見及び新たな魅力の創出	企業誘致による地域経済の活性化及び雇用の創出		▶	●
	誘致企業と地元企業の連携促進		▶	●
	企業が実施する社宅及び社員寮の整備支援		▶	●
	大学・学会等の知見を活かした地域産業の活性化及び地域コミュニティの推進		▶	●
	移住者及び二拠点居住者等の潜在拠点の充実	●		
	空き地及び空き家物件の情報提供	●		
	シェアオフィスやコワーキングスペース等の整備の推進		▶	●
④ 企業等誘致及び学術機関との連携推進	のと里山空港の利用促進		▶	●
	町にゆかりや関心のある方への観光大使及び復興大使としての任命	●		
			▶	●
⑤ 移住定住人口・関係人口の拡大				

出典：「穴水町復興計画」 25

2. 穴水町復興計画の内容

3. 復興計画の施策内容



魅力ある子育てと 教育の環境づくり プロジェクト

構成要素	実施内容	施策の位置づけ		
		復旧	復興	発展
① 子育てと仕事の 両立支援	周産期医療の強化及び充実		➡	●
	保育士の安定確保	●		
	高齢者の子育て支援員としての活用		➡	●
	放課後・夜間・長期休暇における児童の受け入れ体制の確保		➡	●
	働きやすい職場環境づくりの支援		➡	●
	出会いの場を創出した縁結びの支援	➡	●	
② 子育てのための 生活環境整備	全天候型の遊び場の整備		➡	●
	妊娠から子育てに必要な支援の継続と拡充	●		
	学校や地域におけるインターネット環境の整備	●		
	ワンストップ・オンライン窓口の実現	●		
	未就学児の健康診断等の拡充	●		
	遠隔医療相談等の推進	●		
③ 災害に強く魅力 ある保育・教育 施設の整備	こども家庭室や子育てふれあいセンターの機能拡充	➡	●	
	災害に強く魅力ある町立穴水小学校の建設		➡	●
	大規模災害でもいち早く保育・教育施設として利用できる 防災機能の強化		➡	●
	通学路の道路改良	●		
	誰でも利用できる学習スペースの整備		➡	●
	運動公園整備に伴う施設の再配備・高機能化		➡	●
④ 穴水で学ぶこと に誇りが持てる 環境の整備	児童生徒を含む町民へ地域の歴史と文化等を実際に体験 できる学びの機会を提供し、ふるさとへの愛着を高める	●		
	プロアスリートや一流文化人等と交流ができる機会の提供	➡	●	
	海外の学生等との交流の推進		➡	●
	長期休暇を利用した交流の推進	●		
	学生が連携して学ぶ機会の創出	➡	●	
	町内の町立小中学校と地元の石川県立穴水高校、IPCの 魅力化を推進	➡	●	

出典：「穴水町復興計画」 26

2. 穴水町復興計画の内容

3. 復興計画の施策内容



奥能登の玄関口再生 プロジェクト

構成要素	実施内容	施策の位置づけ		
		復旧	復興	発展
① 穴水駅周辺の再生	穴水駅舎及び周辺施設の再整備		➡	●
	にぎわい創出に向けた商店街等の再生		➡	●
	町全体の機能の再配置		➡	●
② 公共交通機関や新たな交通手段の整備	海の玄関口としての活用	➡	●	
	地域の特性を活かした公共交通機関の再整備	➡	●	
	新たな観光列車の再整備	➡	●	
	二次交通の機能強化の推進		➡	●
③ 住まいや物流拠点の再整備	災害公営住宅の建設	●		
	新たな住まいの確保に向けた面的整備の推進		➡	●
	新たな物流拠点や物流ルートの整備		➡	●
	他市町の復興拠点となるような整備及び情報発信の強化		➡	●



3. 今後の展望

3. 今後の展望

1. 復興に向けた今後の展望

- 自治体としての規模が小さく、職員数や予算にも限界があり、復興にかかる膨大な事業量をどう捌くかが懸案事項

…国や各種支援を活用しながら、優先度の設定や効率的な意思決定の枠組みを構築

- 人口流出が加速化しており、復興まちづくりの担い手がなかなか見つからない

…コミュニティのあり方、地域で地道に活動している人材発掘、関係人口の創出

3. 今後の展望

1. 復興に向けた今後の展望

- 公費解体後の市街地ではスポンジ化が進む一方、市街地再構築の検討に時間がかかり、再生の姿が見えてこない

…市街地での都市機能の再配置検討、町の将来像の議論、
関係機関・組織との調整

- 創造的復興の落とし穴（復旧・復興と新たなまちづくりが混在）
で復興計画の施策が盛りだくさんになっている

…復興計画と総合戦略のすみ分け明確化、地域住民との合意
形成、民間活力導入



ご清聴ありがとうございました。
今後とも能登の復興に向けた
ご支援、ご協力を
宜しくお願い致します。